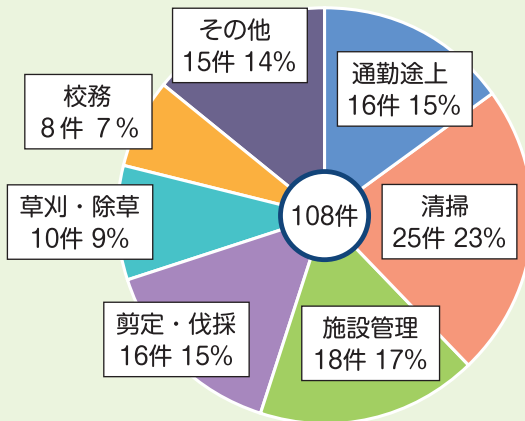


転倒・転落に注意！過去の事故から学ぼう！

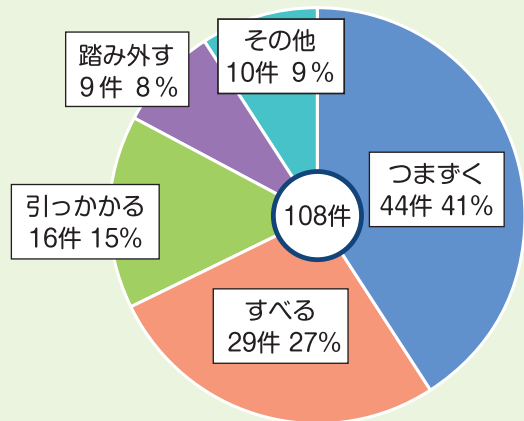
その1 転倒事故

過去5年間（R3～7年度）の
県内シルバー会員の事故発生数 **108件**

どんなときに転倒事故が起きるのかな？



転倒事故の原因は？



いつでも、どこでも、誰にでも起きる転倒事故！

足元のトラブル回避が重要！

「つまづく」「すべる」「引っかかる」「踏み外す」が、典型的な事故原因

108件のうち1か月以上の入院事故【7件中4件を抜粋】

施設管理業務

施設の搬入口ドアの前で、休憩が終わりドアを開けて移動した際に、通路で足を滑らせて後ろ側に腰から転倒（左寛骨臼骨折により111日間入院）

校務

中学校の2階のテラスで清掃作業中、雨で床面が濡れていたため、滑って転倒（右足首骨折により45日間入院）

草刈作業

草刈作業後の片付けの際に、足を滑らせ転倒（腰圧迫骨折により83日間入院）

除草作業

除草作業中、墓の石段につまづき転倒（左足つけ根部骨折により33日間入院）

《転倒防止対策のポイント》

4S（整理・整頓・清掃・清潔）

- 歩行場所に物を放置しない。
- 床面の汚れ（水、油、粉類等）を取り除く。

足元に注意する

- すべりにくい靴を履く。
- 雨や雪などで、すべりやすい場所では、小さな歩幅で歩く。
- 階段は適切な明るさを確保し、一段一段慎重に、手すりを使って上り下りする。



加齢による筋肉の衰えを防ぎ、転倒しにくい体づくりをする

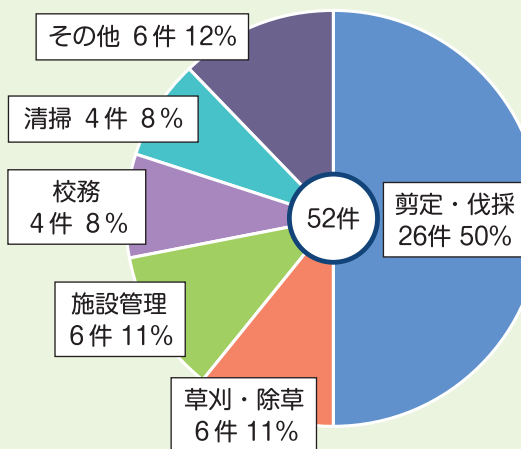
- 日頃から体を動かす。
散歩やラジオ体操等を取り入れ、筋力の維持及びアップを図る。
- 運動効果を高めるため、たんぱく質を豊富に含む食材や緑黄色野菜・海藻・果物など、様々な食品をバランスよく取り入れた食事を心がける。

その2

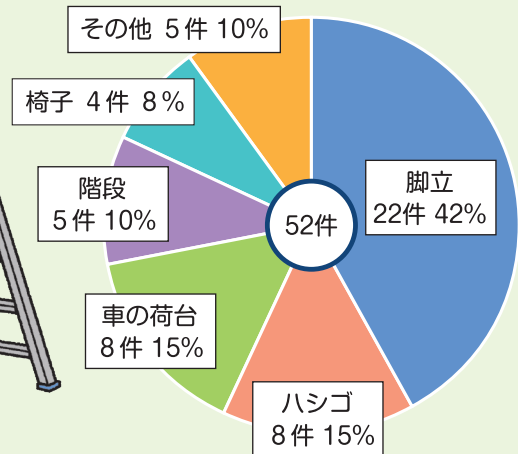
転落事故

過去5年間(R3～7年度)の
県内シルバー会員の事故発生数 **52件**

どんなときに転落事故が起きるのかな？



どこから転落するのかな？



- ・転落事故52件のうち、剪定・伐採作業中の転落が半数を占めている。
- ・脚立、ハシゴからの転落だけでなく、車の荷台、階段、椅子にも注意する。

52件のうち1か月以上の入院事故【2件】

剪定作業 エンジンバリカンで剪定作業中、
枝にとられ脚立から転落
(右寛骨臼骨折により103日間入院)

清掃作業 のれんを入れ替える際に、椅子
に乗り作業したところ転落
(左足かかと骨折により57日間入院)

《転落防止対策等のポイント》

ハシゴ、脚立等を使用する場合は、以下のことを守りましょう。

- 万一、転落したときに命を守るため、必ずヘルメットを着用し、
あご紐を確実に締める。(安全帯の装着も推奨)
- バランスを崩さないために
 - ・安定した場所に設置し、ロープで固定する。
 - ・チェーンソーは、脚立、ハシゴ等に乗っての使用は避ける。
 - ・脚立は上から2段目以下の踏みざんに乗り、上部で体を支えながら作業する。
 - ・脚立にまたがる作業や天板上での作業はしない。
- 単独作業はできるだけ避け、複数名で作業する。
(お互いに安全を確認することにより、事故を未然に防ぐことが可能。
また、緊急時の対応を迅速に行える。)
- 頭を打ったときは、時間が経過してから異常が出ることがあるので、
すみやかに医療機関で受診する。



公益社団法人石川県シルバー人材センター連合会

〒920-0862 金沢市芳青1丁目15番15号
TEL: 076-222-4680 FAX: 076-222-4681